事業所名　　グループホーム照葉
作成日:　　平成　27年　3月　23日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	施設全体での災害マニュアルはあるがグループホームとしては無い。	グーループホームの独自のマニュアルを作成し緊急時に対応できるようにする。	職員全員で意見を出し合い、当グループホームに即した災害マニュアルを作成し、実践出来るように定期的に訓練を行うようにする。	6ヶ月
2	5	施設としては連携を取っているが、グループホームとして保険者、地域包括支援センターとの連携がこちらからはアプローチしているが密になっていない。	保険者との接点をより密にし、尚一層、サービスの資質向上が図れるようにする。	保険者に2カ月に一度、運営推進会議の開催や内容の報告、施設だよりを持参か郵送し、相談や情報の共有が今以上に図れる様にする。	1年間
3	2	施設全体としての地域との交流はあるが、グループホームとしてボランティアや地域の方との交流が挨拶程度にしかできていない。	挨拶運動や、散歩や買い物を通して、地域の方と交流機会を今以上に増やしていく。	近所の小学校の登下校時間に合わせて、施設玄関先まで行き、子供たちに「いってらっしゃい」や「お帰りなさい」などの挨拶運動を行う。また、近隣のお店に買い物に行き、近所の方やお店の店員などに顔なじみの関係になって頂ける様にする。	6ヶ月